

# 多様な人材を活かした 組織マネジメント

## ～イクボスが果たす役割とは～

日時：平成 29年 9月 4日（月）15時～17時

会場：総合研究棟 A棟 107（プレゼンテーションルーム）






講師

## 宮原淳二

(株) 東レ経営研究所  
ダイバーシティ&  
ワーク・ライフ・バランス推進部長

大手化粧品会社の資生堂に21年間勤務し多岐に亘る業務を経験。人事労務全般に携わる期間が長く、人事制度企画から採用・研修まで幅広く担当。男女共同参画・WLBの分野では社内での中心的な役割を担い、社員の意識調査や他社事例などを研究し実践。2005年度には男性として育児休業を取得。また労組専従も経験。管理職として多くの短時間勤務者を部下に持ち、マネジメント経験も豊富。2011年1月より東レ経営研究所に転職し、現在に至る。

社外活動として、内閣官房すべての女性が輝く社会づくり推進本部「暮らしの質」向上検討会・座長。文部科学省中央教育審議会・専門委員、厚生労働省委託事業「短時間正社員制度研究会」委員、経団連「少子化対策委員会」委員、東京商工会議所「多様な人材活躍」委員、鳥取県県政アドバイザースタッフ。中央職業能力開発協会委員、国立市男女平等推進委員（有識者）等。有名大学での「キャリア講座」を数多く務める。2級キャリア・コンサルティング技能士（国家資格）保持。

-  労働力人口が漸減する中、女性や高齢者等、多様な人材に労働参画してもらうことが急務です。以前に比べ、夫婦共働きが増え、女性が働きやすい環境整備や男性の育児参画の視点を学びます
-  時間制約のない社員を中心とした組織運営から、制約を抱える社員をどう活かしていくか、イクボスにスポットを当てます。また夫の立場から妻の就業支援を考えます
-  最後に「あ・うんの呼吸」で業務を遂行してきた日本の組織風土の問題点について学びます

★会場までのアクセス例（詳細は大学HPにてご確認ください）

つくば駅（つくばセンター）より、バス乗り場6番から「筑波大学中央行き」か「筑波大学循環バス（左回り・右回り）」に乗り「筑波大学中央」で下車。バス停から案内板に従って西へ進んでください。



申込：下記ダイバーシティ部門HPにある申込フォーム、QRコード（右記）にて

締切：8月31日（木）当日参加歓迎（資料準備の都合により事前予約をお願いしています）

対象者：筑波大学教職員、学生、つくば女性研究者支援協議会参加・連携機関、一般の方も歓迎します

※筑波大学輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会やイクボス宣言登録者の方は是非ご参加ください



問い合わせ先



筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター ダイバーシティ部門

TEL: 029-853-8504 FAX: 029-853-8505 E-mail: [diversity@un.tsukuba.ac.jp](mailto:diversity@un.tsukuba.ac.jp)

URL: <http://diversity.tsukuba.ac.jp> または「筑波大学 ダイバーシティ」で検索